

## 国立大学法人京都大学の中期目標 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標 (略)</p> <p>3 その他の目標 (略)</p> <p>(3) 国際化に関する目標 ・ 京都大学発の優れた教育研究等を通じた国際貢献を推進する。</p> <p>(4) 附属病院に関する目標 (略)</p>	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>3 その他の目標</p> <p>(3) 国際化に関する目標 ・ (同 左)</p> <p>・ <u>徹底した大学改革と国際化を全学的に推進することで国際通用性を高め、ひいては国際競争力を強化するとともに、世界的に魅力あるトップレベルの教育研究を行い、世界大学ランキングトップ100 においてさらに上位を目指すための取組を進める。</u></p> <p>(4) 附属病院に関する目標</p>	<p>○スーパーグローバル大学創成支援「京都大学ジャパングートウェイ構想」事業の実施のため</p>

## 国立大学法人京都大学の中期目標 新旧対照表

現 行	変 更 案	変 更 理 由
<p>別表 2 (教育関係共同利用拠点)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><u>相互研修型 F D 共同利用拠点</u>  <u>(京都大学高等教育研究開発推進センター)</u>            黒潮海域における海洋生物の自然史科学に関する            フィールド教育共同利用拠点            (京都大学フィールド科学教育研究センター海域            ステーション瀬戸臨海実験所)            日本海における水産学・水圏環境学フィールド教            育拠点            (京都大学フィールド科学教育研究センター海域            ステーション舞鶴水産実験所)</p> </div>	<p>別表 2 (教育関係共同利用拠点)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>黒潮海域における海洋生物の自然史科学に関する            フィールド教育共同利用拠点            (京都大学フィールド科学教育研究センター海域            ステーション瀬戸臨海実験所)            日本海における水産学・水圏環境学フィールド教            育拠点            (京都大学フィールド科学教育研究センター海域            ステーション舞鶴水産実験所)</p> </div>	<p>○平成27年 3 月 31 日            付で、高等教育            研究開発推進セン            ターが教育関係共            同利用拠点「相互            研修型 F D 共同利            用拠点」としての            認定期間を終える            ため</p>

## 国立大学法人京都大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 (略)</p> <p>3 その他の目標を達成するための措置 (略)</p> <p>(3) 国際化に関する目標を達成するための措置 (略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の海外派遣を推進し、国際化に対応した教職員を育成する等、国際交流推進のために必要な機能を強化する。</li> </ul>	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>3 その他の目標を達成するための措置</p> <p>(3) 国際化に関する目標を達成するための措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (同 左)</li> <li>・ <u>スーパーグローバル大学創成支援「京都大学ジャパングートウェイ構想」事業の目標達成に向け、世界トップレベル大学の第一線級の研究者15人の招へい、国際共同科目実施を見据えた協定3件の締結、国際教育アドミニストレーター4人の配置による戦略的な学生派遣や受入体制の整備等の取組を進める。</u></li> <li>・ <u>国際高等教育院附属国際学術言語教育センター(i-ARRC)の強化や研究連携基盤(仮称)内に創設する学際的研究組織(未踏科学ユニット)の体制整備等により、優れた外国人教員の雇用を組織的・戦略的</u></li> </ul>	<p>○スーパーグローバル大学創成支援「京都大学ジャパングートウェイ構想」事業の実施のため</p> <p>○「今後の国立大学の機能強化に向けての考え方」等を踏まえ、本学の機</p>

(略)	<u>に推進し、外国人教員数の増加を図る。</u>	能強化を図るため
-----	---------------------------	----------

京都大学－1

## 国立大学法人京都大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変 更 理 由
<p>(略)</p> <p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するため にとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置 (略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学問の発展、社会的要請等を総合的に勘案して、教育 研究組織の見直しを行い、必要に応じて再編、整備す る等、学内資源を効果的に活用する。</li> </ul> <p>・ 全学共通サービス等の機能を担う機構等の組織につい ては、そのあり方や役割を見直し、必要に応じて再編 整備する。</p> <p>(略)</p>	<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するため にとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (同 左)</li> <li>・ <u>研究所・センター群の連携を強化し、個々の専門分野 を超えた異分野融合による新分野創成など、未踏科学 への取組を推進するため、研究連携基盤(仮称)を整 備する。</u></li> <li>・ (同 左)</li> </ul>	<p>○平成27年度概算要 求における「国立 大学の機能強化」 の実施(研究連携 基盤(仮称)の整 備)のため</p>

## 国立大学法人京都大学の中期計画 新旧対照表

現 行		変 更 案		変 更 理 由																			
別表（収容定員）		別表（収容定員）																					
平成 27 年 度	<table border="1"> <tr> <td>医学研究科</td> <td><u>881</u>人</td> </tr> <tr> <td>うち修士課程</td> <td>138人</td> </tr> <tr> <td>博士課程（医学）</td> <td><u>564</u>人</td> </tr> <tr> <td>博士課程（社会健康医学・医科学・人間健康科学）</td> <td><u>111</u>人</td> </tr> <tr> <td>専門職学位課程（社会健康医学）</td> <td>68人</td> </tr> </table>	医学研究科	<u>881</u> 人	うち修士課程	138人	博士課程（医学）	<u>564</u> 人	博士課程（社会健康医学・医科学・人間健康科学）	<u>111</u> 人	専門職学位課程（社会健康医学）	68人	<table border="1"> <tr> <td>医学研究科</td> <td><u>915</u>人</td> </tr> <tr> <td>うち修士課程</td> <td>138人</td> </tr> <tr> <td>博士課程（医学）</td> <td><u>593</u>人</td> </tr> <tr> <td>博士課程（社会健康医学・医科学・人間健康科学）</td> <td><u>116</u>人</td> </tr> <tr> <td>専門職学位課程（社会健康医学）</td> <td>68人</td> </tr> </table>	医学研究科	<u>915</u> 人	うち修士課程	138人	博士課程（医学）	<u>593</u> 人	博士課程（社会健康医学・医科学・人間健康科学）	<u>116</u> 人	専門職学位課程（社会健康医学）	68人	○医学研究科博士課程（医学）、博士課程（医科学）の整備に伴う学生定員の変更
医学研究科	<u>881</u> 人																						
うち修士課程	138人																						
博士課程（医学）	<u>564</u> 人																						
博士課程（社会健康医学・医科学・人間健康科学）	<u>111</u> 人																						
専門職学位課程（社会健康医学）	68人																						
医学研究科	<u>915</u> 人																						
うち修士課程	138人																						
博士課程（医学）	<u>593</u> 人																						
博士課程（社会健康医学・医科学・人間健康科学）	<u>116</u> 人																						
専門職学位課程（社会健康医学）	68人																						
平成 27 年 度	<table border="1"> <tr> <td>農学研究科</td> <td><u>886</u>人</td> </tr> <tr> <td>うち修士課程</td> <td><u>526</u>人</td> </tr> <tr> <td>博士課程</td> <td><u>360</u>人</td> </tr> </table>	農学研究科	<u>886</u> 人	うち修士課程	<u>526</u> 人	博士課程	<u>360</u> 人	<table border="1"> <tr> <td>農学研究科</td> <td><u>896</u>人</td> </tr> <tr> <td>うち修士課程</td> <td><u>566</u>人</td> </tr> <tr> <td>博士課程</td> <td><u>330</u>人</td> </tr> </table>	農学研究科	<u>896</u> 人	うち修士課程	<u>566</u> 人	博士課程	<u>330</u> 人	○農学研究科修士課程・博士課程の整備に伴う学生定員の変更								
農学研究科	<u>886</u> 人																						
うち修士課程	<u>526</u> 人																						
博士課程	<u>360</u> 人																						
農学研究科	<u>896</u> 人																						
うち修士課程	<u>566</u> 人																						
博士課程	<u>330</u> 人																						